

学びあい 思いあい 高めあいのできる 児童の育成



学校だより

NAKANOCHO Elementary School 平成31年2月8日 (金)



2月3日は節分でした。「鬼は外!」「福は内!」ご近所から聞こえてくる豆まきの声が、まるで春を呼び込んでいるかのように感じられます。皆さんのお宅でも豆まきはなさいましたか。年の数だけ豆を食べるといいですが、年々、食べきれないほどの量になっていくのがちょっと悲しいです・・・。

さて、今週末は「三原神明市」が開催されます。子どもたちもとても楽しみにしていることでしょう。おうちの方と一緒に行きましょう。

また、インフルエンザも心配です。マスクを着用して出かけましょう。そして帰ったら必ず手洗い、うがいを忘れずに。お天気が良いことを祈っています。



なわとび大会 息をそろえて 1. 2. 3. 4. 5・・・

1月30日(水)、児童会行事「なわとび大会」がありました。お天気も味方してくれて、目標達成に向けて張り切って跳びました。

なわとび大会は「集団作り」を主なねらいとして取り組んでいます。

なわとび大会のスローガンは

「心を1つに 深めよう!」

「クラスの絆」

でした。「心を一つに・・・」言葉でいうのは簡単ですが、実際に一つになるのはむずかしいことです。でも、中之町小の子どもたちは、学級で話し合いながら、練習しながら、がんばりました。

苦手な子どもも、跳ぶことから逃げず一生懸命でしたし、周りの子どももタイミングが取れるように、声を出してリズ



ムを刻んだりして、どの子も必死でした。引っかかったことに対して、いやな顔をする子はいません。次に向けて、前を向いて跳び続けました。「チーム一丸」、「心が一つ」になっている子どもたちの姿がありました。子どもたちって本当に素敵!! 応援に来てくださった保護者の皆さん、本当にありがとうございました。

この後、2月5日(火)の児童朝会で、なわとび大会の「目標達成賞」と「応援賞」の表彰がありました。「目標達成賞」は、なんと全学級でした。一人一人の子どもたちが、仲間を意識して一生懸命頑張った証拠です。また、「応援賞」には、1年1組、2年1組、5年1組、6年1組が選ばれました。

※ なわとび大会に際し「見に行ってもいいですか」という連絡をいただきました。「見に来てください」と事前にご案内していなかったのでご心配をおかけしました。これに限らず、いつでも子どもたちの様子を見に来ていただくのは大歓迎です。

2学期の終わり、3学期の初めと校区内で不審者情報がありました。その後、特に変わった情報は入っておりません。警察とも連携をして、パトロール等もお願いしております。今後も、注意喚起して気を付けていきたいと思っております。何かありましたら学校へご連絡ください。また、中之町駐在所より「警察(110番)にすぐ連絡してもらおうとより早い対応ができる」といわれていました。